

大学生がインターンシップで畜産を体験

9月に当センターと碓高原牧場において、京都産業大学総合生命科学部 16 名（2 日間）と鳥取大学獣医学部 2 名（2 日間）にインターンシップとして、実際の業務を体験してもらいました。

搾乳や子牛の哺乳等の管理業務の体験や牛の受精卵採取、超音波診断による妊娠鑑定を見てもらうとともに、京都府の畜産状況や暑熱対策等の試験研究を紹介しました。

学生からは「受精卵採取や妊娠鑑定等の実際の業務を見て、センターでの仕事が理解できた」「試験研究が興味深かった」「公務員採用試験を受験したい」等の感想が聞かれました。

今後も畜産分野や公務員への就職につながるよう、積極的にインターンシップを受け入れていきます。



受精卵採取



受精卵の顕微鏡検査



試験研究の説明
(冷感素材による暑熱対策)

畜産センター